学校番号	４１３

平成 31 年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	Tutti 音楽Ⅱ（教育出版）						
副教材等	Music Note 基礎から学ぶ高校音楽（啓隆社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・音楽Ⅰで学んだことをいかして、よりいっそう、自分を表現する力を身につけましょう。そして、他と協力して創り上げていく喜びや、また困難さも経験して、より深く音楽に浸って自己表現していってもらえればと思います。自分の得意なことでのびのび取り組んでください。そして、クラスメートとともに協力してつくりあげ、音楽の技術を伸ばし味わってください。
・学習の到達度は、実技テストや音楽ノートやワークシートで評価します。
・生涯を通して音楽を愛好し、豊かな人生を送ってくれることを願っています。

2　学習の到達目標

音楽Ⅰで学んだことをいかして、様々な音楽に触れ取り組んで、感性を高め、創造的な自己表現能力を伸ばしていく。鑑賞の能力を伸ばし、自分の考えを発表する力を身につける。
また、他と協力して、自分の役割を認識しながら、アンサンブルや合唱、合奏を創り上げていく力を身につける。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽活動の喜びを味わい、音楽や音楽文化に興味をもち、積極的に、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付け、創造的に表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの評価を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。
評価方法	観察 ワークシート	観察 ワークシート	演奏の聴取 提出作品	観察 ワークシート 音楽ノート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	題材名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	いろいろな歌を、歌いあげよう！	【歌唱】 ・瑠璃色の地球 ・島唄 ・Tomorrow	○	○	○		a:歌う喜びを感じ、積極的に自分の思っている表現をしようと取り組もうとしている。 b:その音楽のもっている特質や雰囲気を感受しながら、歌詞をどのように表現し伝えるか、工夫して取り組んでいる。 c:表現するための歌唱の技能を身につけている。	観察 演奏の聴取 ワークシート
	リコーダーでアンサンブルしてみよう。	【器楽】 ・イマジン	○	○	○		a:しっかりイメージをもって表現しようと取り組んでいる。リコーダーを演奏し、アンサンブルする楽しさを感じている。 ｂ：リコーダーや、音楽のもっている特質を理解しながら表現しようとしている。 ｃ：リコーダーの基本的な奏法や、基本的なコードを習得している。	観察 演奏の聴取 ワークシート
	リズムをつくってみよう。	【創作】 簡単な和音進行を学び、メロディに伴奏をつけてみる。	○	○			a:グループで協力して、意欲的に取り組んでいる。 ｂ:リズムの特徴や反復、変化を感じ、表現したいリズムをつくろうととりくんでいる。	観察 演奏の聴取 ワークシート
	弦楽器の響きを味わおう。	【鑑賞】 ・無伴奏チェロ組曲第1番 弦楽四重奏(ハイドン作曲)	○			○	a:チェロの豊かな音色を感じ取り、チェロだけで、奥深い音楽を奏でていることを感じ取ろうとしている。弦楽の響きや曲の構成を理解しようとしている。鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 ｄ：音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート

2学期	合唱に挑戦しみよう！	【歌唱】 ・瑠璃色の地球	○	○	○		a：合唱、重唱の楽しさ、喜びを感じ、積極的に工夫して取り組もうとしている。他と協力して創り上げようとしている。 b：曲の構成や他のパートとの関わり、自分の役割を認識して表現しようとしている。 c：他のパートを聴く能力、他と協力して表現するための歌唱技能をもっている。	観察 演奏の聴取 ワークシート
	曲を創ってアンサンブルしよう。	【創作】 ・グループを組んで、楽器を選んで、曲を創り、発表する。	○	○	○		a:創ろうとする音楽の構成要素を考えながら自分の考えをまとめ、他と協力してとりくんでいる。 b:自分達の創作しようとする音楽をどのように創り表現するかを、他と協力して工夫している。 c：創作するための音楽知識と、表現するための楽器演奏技能を持っている。	観察 演奏の聴取 ワークシート
	日本音楽を鑑賞しよう。	【鑑賞】 ・六段の調べ ・春の海	○			○	a：我が国の音楽の特徴に関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d：どこかで聴いたことのあるメロディだが、日本の音階、旋律、リズムの特徴を感受しながら、日本音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート
	クラシック曲を演奏してみよう。	【器楽】 ・アヴェマリア (シューベルト) ・間奏曲 (マスカーニ)	○	○	○		a:しっかりイメージを持って意欲的に表現しようと取り組んでいる。 リコーダーの音の美しさや特徴を感じている。 b:リコーダーや音楽のもっている特質を理解しながら表現しようとしている。 c:リコーダーの基本的な奏法を習得している。	観察 演奏の聴取 ワークシート

3学期	独唱と重唱と合唱を楽しもう。	【歌唱】 ・We are the world	○	○	○		a:他と協力してハーモニーを創ろうと積極的とりくんでいる。音楽の持っている美しさやよさを感受しようとしている。 b：他と協力してひとつのものを表現しようとし、自分のパートの役割を考えながら表現している。 c：他のパートを聴く能力、他と協力して表現するための歌唱技能をもっている。	観察 演奏の聴取 ワークシート
	いろいろな楽器を使って合奏しよう。	【器楽】 大学祝典序曲(ブラームス作曲)	○	○	○		a:意欲的に様々な楽器に取り組んでいる。他と協力して仕上げようとしている。 b:皆でひとつのものを表現しようと、自分のパートの役割を考えながら表現している。 c：他のパートを聴く能力をもっている。表現するために自分の選んだ楽器を演奏する技能をもっている。	観察 演奏の聴取 ワークシート
	ピアノ協奏曲を鑑賞しよう。	【鑑賞】 ピアノ協奏曲第2番 ハ短調 ラフマニノフ作曲	○			○	a:ピアノの音色やダイナミックな表現を感受し、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d：ピアノの持っている音色と、管弦楽との関わりを感じながら、音楽のもっている特質を理解し、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート

※　表中の観点について　a:音楽への関心・意欲・態度　　b:音楽表現の創意工夫
c:音楽表現の技能　　d:鑑賞の能力

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することになるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。